

学研、フィリピンの小学校校舎建設を支援

「学研教室カード」「学研教室プレミアカード」「学研ファミリーカード」 会員初年度 10万人突破記念

株式会社学習研究社(東京・大田区、遠藤洋一郎社長、以下「学研」)は、月謝の収納保証や購読料のカード決済の機能付きの社会貢献型提携クレジットカード「学研教室カード」「学研教室プレミアカード」「学研ファミリーカード」の口座数が初年度 10万口座(※1)を突破した記念事業として、国連が公認する国際援助団体(NGO)プラン(※2)の日本における事務局である財団法人日本フォスター・プラン協会(東京都世田谷区、<http://www.plan-japan.org>、以下プラン・ジャパン)の特別プロジェクトを支援いたします。これにより、2009年3月を目処にフィリピンのマスバテ州(※3)に新しく小学校の校舎が建設される予定です。「学研教室カード」「学研教室プレミアカード」「学研ファミリーカード」(※4)は、伊藤忠商事株式会社(東京・港区、小林栄三社長)との業務提携第一弾として発表した提携クレジットカードで、学研とオリエントコーポレーション(東京・千代田区、西田宜正社長、以下「オリコ」)が発行している、学研のサービスや教材などの月謝決済機能付きの提携クレジットカードです。2007年2月1日より3種(※4)のカードで発行を開始し、初年度10万会員の獲得を目標としておりました。カード利用額の0.2%がプラン・ジャパンに寄附される社会貢献機能を備えており、今回の小学校校舎建設支援はその一環です。

学研は今後も、さらにカード会員数や事業の拡大、サービスの充実を通じて、社会貢献を継続してまいります。

※1: 累計口座開設数

※2: プランとは、国連に公認・登録された民間で非営利の国際援助団体(NGO)です。

1937年から活動を続け、貧困の中に生きる子どもたちが健やかに可能性ある未来を迎えられるよう、アジア・アフリカ・中南米の49カ国で様々な地域開発プロジェクトに取り組んでいます。プロジェクトは、地域の人たちの理解と主体的な参加のもとに進められています。

※3: マスバテ州マダオン町ピナングカーン村には、145世帯753人が暮らしています。マスバテ州はフィリピンで2番目に貧しい州で、人々は主に農業と小規模な事業で生計を立てています。村の中心にある小学校には、6つの教室があり、現在1年生から6年生まで152人の生徒(男子79人、女子73人)がこの学校に通っています。学校には、3つの校舎(2教室の校舎1棟、1教室の

校舎 2 棟)と親・教員・地域住民の会(PTCA)が建てた仮の校舎 2 棟(各棟の教室数 1)がありますが、校舎は竹製で、床は土間です。また、教室は狭く、一部の生徒は一段高いところに作られたスペースに座って授業を受けなければなりません。教室には生徒があふれかえり、多くの子どもたちが学校に通っていても、字を読むことができなったり、読むことが困難な状態です。このような状況の中、親たちも自分たちの子どもに質の高い教育を受けさせたいと考えており、親・教員・地域住民の会(PTCA)と村議会も、子どもたちが適切な教育を受けられる学校の建設を望んでいます。



現在の教室



竹製の校舎



新しく建てられる校舎のモデル

(写真提供:プラン・ジャパン)

※4: 学研教室会員様向けの「学研教室カード」および「学研教室プレミアカード」、幼児教室・家庭教育・通販部門など学研教室以外の会員様向けの「学研ファミリーカード」の 3 種類です。